

## 緑内障の眼血流および視神経乳頭・網膜の構造変化と機能変化との関連の研究に関する情報公開

### 1. 研究の対象

2016年8月から2018年5月までに当院眼科において緑内障で通院されて、眼血流検査・光干渉断層計検査および視野検査を同一日に行った方

### 2. 研究目的・方法

緑内障では、不可逆的に視野欠損が進行する疾患です。従って、早期発見が大切です。どのような因子が緑内障の早期発見に関わるかを調べるために、既に撮影された画像を用いて緑内障の進行に関わる因子について調べます。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：視力、眼圧、角膜曲率半径、眼軸長、光干渉断層計画像、レーザースペックルフルオログラフィ、眼底写真、性別、年齢、病歴など

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65

名古屋大学医学部附属病院眼科

tel: 052-741-2111

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科眼科学 岩瀬 剛